

2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月14日

上場会社名 エキサイトホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5571 URL <https://www.excite-holdings.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長CEO（氏名） 西條 晋一
 問合せ先責任者（役職名） 専務取締役CFO（氏名） 石井 雅也（TEL）03(6834)7770
 半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		EBITDA (注)1		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	5,123	24.1	360	△0.5	103	△56.0	100	△58.2	△10	—
2025年3月期中間期	4,130	11.5	362	11.5	234	2.2	239	11.6	178	25.5
(注) 包括利益	2026年3月期中間期		122百万円(9.4%)		2025年3月期中間期		112百万円(26.9%)			

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	△2.25	—
2025年3月期中間期	36.48	35.63

(注) 1. EBITDA＝営業利益＋償却費＋株式報酬費用

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	10,361	3,539	32.7
2025年3月期	10,345	3,638	33.8

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 3,390百万円 2025年3月期 3,499百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2026年3月期	—	0.00			
2026年3月期(予想)			—	31.50	31.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	11,000	21.0	1,200	42.6	610	30.9	560	57.8	320	73.8
										65.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名)、除外 一社(社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期中間期	4,873,430株	2025年3月期	4,859,030株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	74,000株	2025年3月期	—株
③ 期中平均株式数(中間期)	2026年3月期中間期	4,854,338株	2025年3月期中間期	4,889,439株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループで判断したものであり、リスクや不確定な要素等の要因が含まれており、実際の成果や業績等は記載の見通しとは異なる可能性がございます。

○添付資料の目次

1. 当中間期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当中間期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間の経営成績は次のとおりであります。

当連結会計年度は、中期経営計画の達成に向けた初年度であることから、売上高の成長を高め、利益についても回復させていく方針であります。当中間連結会計期間につきましては、注力事業であるメディカル事業において診療科目が拡大したことから大幅な増収を実現しました。その一方で、メディアサービス（プラットフォーム事業）において広告単価が下落し、同サービスの売上高及び営業利益に悪影響を及ぼしました。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は5,123,741千円（前年同期比24.1%増）、EBITDAは360,495千円（前年同期比0.5%減）、営業利益は103,422千円（前年同期比56.0%減）、経常利益は100,315千円（前年同期比58.2%減）、親会社株主に帰属する中間純損失は本社移転費用等を特別損失に計上したことから10,945千円（前年同期間178,350千円の利益計上）となりました。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

なお、当中間連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同期比較については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組替えた数値で比較しております。

（メディカル事業）

メディカル事業には、ONE MEDICAL(株)、「EMININAL」のオンライン診療サービス等が属しております。

当中間連結会計期間は、ONE MEDICAL(株)において診療科目が拡大し、大幅な成長が見込めたことから積極的なプロモーションを行い、売上高は1,189,667千円（前年同期間92,537千円）、営業損益は124,809千円の損失計上（前年同期間7,222千円の損失計上）となりました。

（プラットフォーム事業）

プラットフォーム事業には、「エキサイト電話占い」や「エキサイトお悩み相談室」等のカウンセリングサービス、「ウーマンエキサイト」等のメディアサービス等が属しております。

当中間連結会計期間は、カウンセリングサービスは堅調に推移しましたが、メディアサービスにおいて広告単価が下落したことから、売上高は1,677,293千円（前年同期比2.2%減）、営業損益は193,381千円の利益計上（前年同期比34.4%減）となりました。

（ブロードバンド事業）

ブロードバンド事業には、「BBエキサイト」等のISPサービス、格安SIMの「エキサイトモバイル」等のMVNOサービスが属しております。

当中間連結会計期間は、ISP及びMVNOサービスにおいて課金会員数が伸び悩んだことから、売上高は1,805,484千円（前年同期比3.6%減）、営業損益は269,355千円の利益計上（前年同期比8.6%減）となりました。

（SaaS・DX事業）

SaaS・DX事業には、「FanGrowth」や「Sharely」等のSaaSサービス、Webシステムの開発・運用を行うDXサービスが属しております。

当中間連結会計期間は、DXサービスは減収したもののSaaSサービスが順調に成長したことから、売上高は453,070千円（前年同期比0.5%増）、営業損益は44,159千円の損失計上（前年同期間53,541千円の損失計上）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当中間連結会計期間末における資産は10,361,202千円(前連結会計年度末比15,656千円の増加)となりました。これは、主に売上高の成長に伴う売掛金の増加及び本社移転に伴う有形固定資産の増加によるものであります。

(負債)

当中間連結会計期間末における負債は6,821,953千円(前連結会計年度末比114,532千円の増加)となりました。これは、主に資産除去債務の計上によるものであります。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産は3,539,249千円(前連結会計年度末比98,875千円の減少)となりました。これは、主に配当金の支払に伴う利益剰余金の減少及び自己株式の取得によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べて853,760千円減少し、1,841,947千円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、80,290千円となりました。これは、主に税金等調整前中間純利益に加え、減価償却費及びのれん償却費303,879千円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、573,736千円となりました。これは、主に本社移転に伴う有形固定資産の取得による支出326,937千円、事業拡大を目的とした無形固定資産の取得による支出144,948千円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は360,313千円となりました。これは、主に長期借入金の返済による支出380,470千円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月15日に公表した数値から変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,695,708	1,841,947
売掛金	1,980,184	2,251,696
営業投資有価証券	261,000	261,000
棚卸資産	21,719	21,853
その他	177,946	206,646
貸倒引当金	△53,221	△47,097
流動資産合計	5,083,337	4,536,046
固定資産		
有形固定資産	8,411	385,249
無形固定資産		
のれん	3,308,105	3,232,749
その他	699,201	744,201
無形固定資産合計	4,007,306	3,976,951
投資その他の資産		
投資有価証券	889,820	1,064,706
その他	425,790	467,378
貸倒引当金	△69,120	△69,129
投資その他の資産合計	1,246,490	1,462,955
固定資産合計	5,262,208	5,825,156
資産合計	10,345,546	10,361,202
負債の部		
流動負債		
買掛金	772,819	772,187
短期借入金	500,000	750,000
未払法人税等	6,505	22,956
その他	1,436,033	1,581,369
流動負債合計	2,715,357	3,126,514
固定負債		
長期借入金	3,992,063	3,611,297
資産除去債務	—	84,141
固定負債合計	3,992,063	3,695,439
負債合計	6,707,421	6,821,953

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,065	23,482
資本剰余金	1,885,144	1,889,561
利益剰余金	1,666,851	1,510,134
自己株式	—	△97,902
株主資本合計	3,571,061	3,325,276
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△71,396	65,034
その他の包括利益累計額合計	△71,396	65,034
新株予約権	1,785	10,027
非支配株主持分	136,675	138,909
純資産合計	3,638,124	3,539,249
負債純資産合計	10,345,546	10,361,202

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	4,130,043	5,123,741
売上原価	2,062,863	2,119,698
売上総利益	2,067,179	3,004,043
販売費及び一般管理費	1,832,342	2,900,620
営業利益	234,837	103,422
営業外収益		
受取利息	580	4,697
受取配当金	9,899	15,552
投資有価証券評価益	—	6,236
その他	1,541	1,290
営業外収益合計	12,021	27,776
営業外費用		
支払利息	6,085	26,342
その他	885	4,540
営業外費用合計	6,970	30,882
経常利益	239,888	100,315
特別利益		
固定資産売却益	—	12,920
特別利益合計	—	12,920
特別損失		
本社移転費用	—	68,690
事業撤退損	871	33,135
その他	—	0
特別損失合計	871	101,826
税金等調整前中間純利益	239,016	11,409
法人税、住民税及び事業税	42,595	29,098
法人税等調整額	16,874	△3,976
法人税等合計	59,470	25,121
中間純利益又は中間純損失(△)	179,546	△13,711
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に 帰属する中間純損失(△)	1,196	△2,765
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に 帰属する中間純損失(△)	178,350	△10,945

中間連結包括利益計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益又は中間純損失(△)	179,546	△13,711
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△67,367	136,431
その他の包括利益合計	△67,367	136,431
中間包括利益	112,179	122,720
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	110,982	125,486
非支配株主に係る中間包括利益	1,196	△2,765

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	239,016	11,409
減価償却費	92,266	128,523
のれん償却額	35,171	175,355
売上債権の増減額(△は増加)	59,125	△271,511
前払費用の増減額(△は増加)	1,823	△58,591
仕入債務の増減額(△は減少)	△68,078	△631
未払金の増減額(△は減少)	34,390	96,391
未払消費税等の増減額(△は減少)	△11,900	△38,417
その他	△10,119	△1,040
小計	371,696	41,489
利息及び配当金の受取額	10,479	19,965
利息の支払額	△6,050	△25,878
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△211,737	44,713
営業活動によるキャッシュ・フロー	164,388	80,290
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△6,920	△326,937
無形固定資産の取得による支出	△110,873	△144,948
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△25,000	—
事業譲受による支出	—	△100,000
貸付けによる支出	△20,000	△58,000
敷金及び保証金の差入による支出	△96,917	△5,594
敷金及び保証金の回収による収入	—	83,006
その他	△23,373	△21,262
投資活動によるキャッシュ・フロー	△283,085	△573,736
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	250,000
長期借入金の返済による支出	△95,888	△380,470
配当金の支払額	△294,610	△145,775
自己株式の取得による支出	△65,681	△97,902
その他	9,903	13,834
財務活動によるキャッシュ・フロー	△446,277	△360,313
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△564,974	△853,760
現金及び現金同等物の期首残高	2,530,505	2,695,708
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,965,530	1,841,947

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額
	メディカル	プラット フォーム	ブロード バンド	SaaS・DX	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益 (注) 2	92,537	1,714,754	1,873,324	449,427	4,130,043	—	4,130,043
(1) 外部顧客への売上高	92,537	1,714,754	1,873,324	449,427	4,130,043	—	4,130,043
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	1,289	1,289	△1,289	—
計	92,537	1,714,754	1,873,324	450,716	4,131,332	△1,289	4,130,043
セグメント利益又は損失(△)	△7,222	294,961	294,795	△53,541	528,992	△294,155	234,837

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△294,155千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. 顧客との契約から生じる収益以外の収益の額については重要性がないことから、顧客との契約から生じる収益と区分して表示しておりません。
3. セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額
	メディカル	プラット フォーム	ブロード バンド	SaaS・DX	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益 (注) 2	1,189,667	1,677,293	1,805,484	451,296	5,123,741	—	5,123,741
(1) 外部顧客への売上高	1,189,667	1,677,293	1,805,484	451,296	5,123,741	—	5,123,741
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	1,773	1,773	△1,773	—
計	1,189,667	1,677,293	1,805,484	453,070	5,125,515	△1,773	5,123,741
セグメント利益又は損失(△)	△124,809	193,381	269,355	△44,159	293,768	△190,345	103,422

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△190,345千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. 顧客との契約から生じる収益以外の収益の額については重要性がないことから、顧客との契約から生じる収益と区分して表示しておりません。
3. セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの変更)

当社は、2024年11月にオンライン診療事業を行うONE MEDICAL(株)を株式取得し、メディカル領域を拡大してまいりました。「中期経営計画 EXCITE300」(2028年3月期の売上高155億円、EBITDA23億円、営業利益16億円、親会社株主に帰属する当期純利益10億円、時価総額300億円)の達成に向け、メディカル領域を中心とした成長を見込んでいることから、中期経営計画の進捗をより明確に示すとともに、組織体制と情報開示におけるセグメント区分を一致させるマネジメント・アプローチの視点をより厳密に反映させるため、当中間連結会計期間より、「プラットフォーム事業」に含めていたオンライン診療等のメディカルサービスを分離し、「メディカル事業」として新設の報告セグメントに追加しております。

なお、前中間連結会計期間のセグメント情報については変更後の区分により作成したものを記載しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。